

可美っ子

浜松市立可美小学校
学校だより No. 5
令和4年8月30日
Kami-e@hamamatsu-szo.ed.jp

「30分間回泳」の様子がネットやニュースで！！

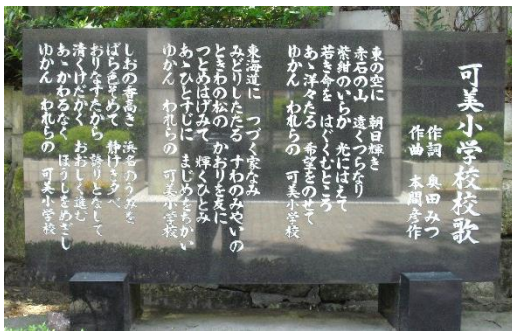
始業式（校長の話）より

浜松市の小学校には、「30分間回泳」という伝統行事があるのを知っていますか。7月22日（金）可美小学校でも、5年生を中心に浜松市30分間回泳に挑戦しました。市内トップバッターは、可美小学校と大平台小学校。コロナの感染拡大の影響から、浜松市総合水泳場（ToBi0）で3年ぶりの開催となり、今年はたくさんのマスコミ関係者の取材がありました。可美小学校5年生のインタビューや応援する先生方の様子が、テレビや新聞などで取り上げられました。



8月7日（日）の「ナニコレ珍百景」では、約1分間という短い時間でしたが、浜松市の30分間回泳が全国版で放送されました。事前に、さくら連絡網でお知らせしたので見た方も多かったことと思います。今年は、浜松市の伝統行事である30分間回泳が多くのテレビや新聞で取り上げられ、参加した5・6年生の皆さんにとっては、よい思い出の一つになったことでしょう。

また、8月16日の昼間、SBS ラジオの「ふくわうち」という番組に、私（校長）が出演しました。お笑いコンビ「サバンナ」の八木さんと重長アナウンサーと15分間のトークをしました。30分間回泳という浜松市の伝統行事に、浜松市以外の方は、みんなビックリしていました。



可美小学校の校歌のことがラジオで..

可美小学校出身の30代女性の方からの手紙

私の母校、浜松市立可美小学校の校歌には、「赤石の山遠」という歌詞があります。浜松市の南に位置しており、山より遠州灘に近い学校です。去年初めて赤石岳に登りましたが、深山だなー、深い山だなーと思いました。学校の校舎から遠くの山々を眺めたことを思い出します。学校は山から遠いので、見えていた山は赤石岳そのものではなく、赤石山系の山々だったのだなと思います。校歌に歌われた山に登れた達成感はとても大きかったです。

8月20日（土）8:05 NHK 第一
番組「石丸謙二郎 山カフェ」

可美小学校のシンボルの木は、可美小の「校章」やマークにも使われているキクモモの木。入学式、そして始業式で、皆さんの頭・心・体の中で、すくすくと大きく育ってくれることを願って、3本のキクモモの木を掲示しました。

2学期は、その3本のキクモモの木をすくすくと育てる時です。「学び合い」「認め合い」「高め合い」の3つの合言葉を胸に、頭も心も体も、たくましく成長してほしいと願っています。

「3本のキクモモの木」入学式、始業式

